

令和8年熊本地震

第37回宇土市災害対策本部会議資料

第1回	7月28日(火)	17:25	第21回	8月14日(金)	書面報告
第2回	7月28日(火)	20:00	第22回	8月15日(土)	書面報告
第3回	7月28日(火)	22:00	第23回	8月16日(日)	書面報告
第4回	7月29日(水)	10:00	第24回	8月17日(月)	15:00
第5回	7月29日(水)	18:00	第25回	8月18日(火)	17:00
第6回	7月30日(木)	17:00	第26回	8月19日(水)	15:00
第7回	7月31日(金)	17:00	第27回	8月21日(金)	15:00
第8回	8月1日(土)	15:00	第28回	8月24日(月)	15:00
第9回	8月2日(日)	15:00	第29回	8月26日(水)	15:00
第10回	8月3日(月)	15:00	第30回	8月28日(金)	15:00
第11回	8月4日(火)	14:00	第31回	8月31日(月)	15:00
第12回	8月5日(水)	15:00	第32回	9月2日(水)	書面報告
第13回	8月6日(木)	15:00	第33回	9月4日(金)	16:00
第14回	8月7日(金)	15:00	第34回	9月8日(火)	書面報告
第15回	8月8日(土)	17:00	第35回	9月11日(金)	14:30
第16回	8月9日(日)	15:00	第36回	9月15日(火)	書面報告
第17回	8月10日(月)	15:00	第37回	9月18日(金)	16:00
第18回	8月11日(火)	16:00			
第19回	8月12日(水)	17:00			
第20回	8月13日(木)	(書面報告)			

総 務 部

1 被災状況(人的・物的、インフラ等)

(1)避難所について ※表の右側の数字は前日同時刻比

		発災時		ピーク時		9月17日(木)		9月18日(金)	
避難所名	応援自治体 応援団体	7月28日(火)	7月29日(水)	7月28日(火)	7月29日(水)	15:00	21:00	6:00	10:00
		21:00	22:00	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
合 計	(敬称略・順不同) ※支援対応済の自治体も含む	555	627	44	0	44	0	44	0
		590	765	77	0	77	0	77	0
福祉センター (健康福祉部)	市川市 伊勢原市 福岡県	—	—						
		300	389						
市役所別館 (健康福祉部)	市川市 伊勢原市 福岡県	—	—						
		150	102						
椿原公民館 (企画部)	徳島県 香川県 奈良市	10	12						
		16	12						
網田コミセン (教育委員会)	奈良市	40	32						
		65	61						
網津防災センター (市民環境部)	徳島県 奈良市	—	19						
		50	37						
走潟小学校 (建設部他)	広川町 八女市	3	6						
		7	21						
緑川小学校 (経済部)	徳島県	2	4						
		2	7						
網田小体育館 (総務部)	—		2						
			4						
宇土市民会館 (総務部)	徳島県 香川県 日置市		61						
			132						
花園コミセン (総務部他)	香川県 防災士の会								
武道館⇒ 市民体育館(8/11～) (総務部他)	徳島県・香川県 災害支援ナース 民間団体			44	0	44	0	44	0
				77	0	77	0	77	0

(2)避難所の運営について

9/8(火)から民間団体へ避難所の管理及び運営(夜間含む)を委託開始

⇒現在、石川県で福祉避難所を運営されている団体

看護師を常に常勤させ、見守り支援の提供が可能(日勤3名・夜勤2名体制)

◆避難者情報(9/18 10:00 時点)

①世帯数内訳

右側は前回比

世帯	世帯数	男	女	世帯ごとの情報等(戸別聞き取りによるもの)					
				帰宅困難	修理後 帰宅	片付後 帰宅	余震・ 不安感等	り災判定 待ち等	未調査等
1人世帯	23	9	14	3	6	0	6	8	0
2人世帯	14	14	14	7	3	2	1	1	0
3人世帯	4	6	6	0	2	1	0	1	0
4人世帯	2	4	4	0	0	0	0	2	0
5人世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6人世帯	1	2	4	0	0	0	0	1	0
合計	44	35	42	10	11	3	7	13	0

②年齢層内訳

年齢	人数	男	女
0～10	4	1	3
11～20	5	2	3
21～30	2	2	0
31～40	3	2	1
41～50	10	6	4
51～60	11	7	4
61～70	12	4	8
71～80	20	9	11
81～90	9	1	8
91～	1	1	0
計	77	35	42

(2)避難所の環境整備及び集約について

・段ボールベッド等の設置 7日(金)中に網田コミセン以外の避難所に必要な方へ設置

※最大178個(パーティション30張り)設置(8/7 時点)

⇒各避難所に設置していたものは、8/13 までに撤去(福セ・別館)

(3)避難所の集約について

◆集約計画

・11日(火)午後3時までに市民体育館及び武道館へ集約

⇒しかし、武道館については構造被災調査で建物内部に危険性があることが判明(8/9)

⇒よって、市民体育館のみを開設することに決定(構造被災調査上、ステージを除き問題なし)

・11日(火)午後3時に市民体育館以外の避難所は閉鎖

◆集約スケジュール(実績込み)

- ・7日(金) 避難している要配慮者を武道館へ移動
- ・8日(土)～9日(日) 対面による避難所閉鎖と市民体育館を紹介及び利用の調査
- ・9日(日) 市民体育館に段ボールベッド及び防災テント等設置
⇒防災テント:80張り、段ボールベット:70個、
畳:約50枚(武道館⇒市民体育館)※8/10 現在
- ・9日(日) 武道館の避難者(7世帯10名)を午後4時市民体育館へ移動
- ・11日(火) 市民体育館を午前9時から開設
各避難所の避難者は市民体育館へ移動
⇒45世帯77名(武道館移動者含む)※8/11 21:00 時点
各避難所の閉鎖と清掃作業 ※～8/14 で片付け終了

(4)被害報告(熊本県防災情報共有システム※9月18日13:00現在)

システム入力には災害対策本部資料の作成と併せるため毎日13:00時点

人的被害	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16	9/17	9/18
死者	0	0	0	0	0	0	0
不明者	0	0	0	0	0	0	0
重傷者	3	3	3	3	3	3	3
軽傷者	8	8	8	8	8	8	8
分類未確定	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	11	11	11	11	11	11
災害関連死疑義	1	1	1	4	4	4	4

消防署、高齢者支援課、福祉課、教育部等からの報告をもとに算出

※8/21時点で報告があった機関

※災害報告取扱要領より分類する。

重傷者は1ヶ月以上の治療の見込、軽傷者は1か月未満の治療の見込等

物的被害(住家)	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16	9/17	9/18
全壊	28	29	32	33	33	33	34
大規模半壊	51	51	55	55	55	56	56
半壊(中規模半壊含)	266	302	355	378	390	404	418
一部損壊(準半壊含)	4,063	4,302	4,759	4,971	5,195	5,381	5,666
分類未確定	3,463	3,187	2,670	1,232	1,029	908	646
合計	7,871	7,871	7,871	6,669	6,702	6,782	6,820

税務課の罹災証明書の交付申請で算出

⇒9/14報告まで分類未確定に非住家を含む。9/15からは住家のみ算出

※災害報告取扱要領(消防庁)と災害に係る住家の被害認定基準運用指針

(内閣府防災)の被害区分が異なるため中規模半壊、準半壊は上記の枠組

2 対応・対策

(1)シャワーテント設置

① 熊本県とWOTAの協定に基づくもの

⇒走潟小学校1基(8/1～)、福祉センター北側3基(8/2～)、市民会館2基、武道館2基、
花園コミュニティセンター1基、網津防災センター1基(8/5～)

※既設分を市民体育館へ2基移設済、残りの8基は撤去済

⇒市民体育館分2基撤去済(利用者なしのため)

② 自衛隊入浴支援

・市役所駐車場

期間:8/4～10(8/7は中止) ※17時～23時 シャワー数各23個

【利用実績】男性322名・女性486名 合計数808名 ※終了

・市民体育館

期間:8/12～9/6(9/4は中止) ※17時～22時 シャワー数23個 1時間毎男女入替

【利用実績】男性518名・女性752名 合計数1,270名 ※終了

③老人福祉センター入浴支援、あじさいの湯までの送迎支援

※9/7(月)から入浴支援を開始(マイクロバス送迎あり)

利用時間:14:30～16:30(月～金の平日)

⇒土・日・祝日はあじさいの湯まで送迎(午後の2便/日)、9/12(土)～開始

(2)洗濯機・乾燥機設置予定(※業者へ設置依頼⇒20日設置済、21日から稼働中)

①洗濯機2基(内ドラム式洗濯乾燥機1基)

②乾燥機2基

(3)避難指示の解除について

⇒8/19(水)17:00に解除済

(4)今後の宇土市災害対策本部会議の開催について

⇒毎週(月・水・金)実施

⇒毎週1回(木又は金)実施 ※毎週火曜日は書面報告(9月まで)

【予定】第38回 9/25(金)10:00～ 本部会議

第39回 9/29(火) 書面報告【簡易版】

第40回10/1(木)15:00～ 本部会議

第41回10/8(木)15:00～ 本部会議

第42回10/15(木)15:00～ 本部会議

第43回10/22(木)15:00～ 本部会議

第44回10/28(水)15:00～ 本部会議

(5)被災者台帳の作成について

⇒被災者台帳を整備し、各関係部署の情報を一元化していく。

※既存の被災者支援システムに各関係部署の情報を入力し活用(9月中旬運用開始)

※避難者情報(危機管理課分)を被災者支援システムに入力済(毎回更新)

※り災証明関係の全データを9/11(金)に被災者支援システム(本番系)へ移行

3 その他

(1)派遣職員(これまでに)

⇒熊本県/福岡県/自衛隊/熊本県警/市川市/九州財務局/日置市/枚方市/九州農政局/
奈良市/狛江市/大野城市/広島県警/吹田市/香川県・徳島県/伊勢原市/広川町/八女
市/宇土市防災士の会/京都府・滋賀県/小国町/福岡県警/大牟田市/豊前市/朝倉市/
篠栗町/桂川町/京都府警/愛知県警/菊池市/山都町/荒尾市/直方市/飯塚市/柳川市/
小郡市/春日市/宇美町/小竹町/筑前町/添田町/川崎町/千葉県警/静岡県警/苓北町/
田川市/大川市/行橋市/太宰府市/糸島市/水巻町/遠賀町/鞍手町/大刀洗町/苅田町/
玉名市/上天草市/久留米市/筑紫野市/那珂川市/岡垣町/筑後市/福津市/嘉麻市/志
免町/芦屋町/東峰村/大木町/上毛町うきは市/新宮町/久山町/福智町/みやま市/佐
賀県警/宮崎県警/岐阜県警/兵庫県警/奈良県警/埼玉県警/新潟県警/神奈川県警/静
岡県警

(2)資機材等提供

①職員用へ提供 空調服 90着、台車5台

②茨城県境町役場から関係者へ 熱中症予防ウォッチ 1,500個

③避難者へ クールネック 120個

④ポケモン・ウィズ・ユ一財団から子どもたちへ 絵本やぬいぐるみ等

⑤避難所へ ウォータサーバー 2基(市民体育館)

⑥避難所へ 朝刊 数十枚

⑦事務機等の無償貸与 プリンター、複合機 各1台

⑧熊本県理容生活衛生同業組合宇土支部による避難者への散髪支援(8/24の午後のみ)

⑨鹿児島県日置市消防団から市へ寄付金、消防団本部へ支援金の贈呈(9/10)

⑩網田オールスターズによる演奏会(9/17)※会場:避難所ロビー

(3)組織の新設、職員配置

・市民環境部 被害認定調査室(8/12 新設、9/1 増員)

室長(課長級)1名

庶務班 班長1名、班員17名

調査班 班長1名、(班員は上記17名が兼務) 以上、室長以下20名

・健康福祉部 すまい再建支援室(8/5 新設、8/12 増員、9/1 増員)

室長(課長級)1名

すまい再建支援班 班長1名、班員2名

家屋処理支援班 班長1名、班員1名

加えて、総務課付職員が当分の間専任2名 以上、室長以下6名+総務課付2名

(4)市庁舎での無料相談会(弁護士・司法書士・行政書士)

全て会場は庁舎1Fロビー、受付不要

区分	曜日		時間	団体	備考
臨時	月	毎週	13～16	県行政書士会 宇城支部	8/24 開始予定～当分の間
随時	火	毎週	13～16	県弁護士会	9/1 開始予定～当分の間
随時	水	毎週	13～16	県司法書士会	8/12 開始中～当分の間
随時	木	毎週	13～16	県弁護士会	9/3 開始予定～当分の間
通常	金	第2金曜のみ	11～16	県行政書士会	災害前から実施しているもの。事前受付分を優先

企画財政部

1 広報うと災害臨時号(8月17日発行)について

- ・新聞折込(熊日、朝日)、行政区長へ郵送(10枚)
- ・市内郵便局、市内金融機関、コンビニ、スーパーなど44カ所に設置、公式LINEで配信

2 寄贈

- ・東京中小企業同友会・熊本県中小企業同友会宇城支部 パソコン10台、プリンター5台(8月24日)
- ・東京中小企業同友会・熊本県中小企業同友会宇城支部 パソコン8台、プリンター5台(9月4日)
- ・台南市から宇城地域への災害支援寄附金贈呈式

日 時:9月12日(土) 午前7時30分

場 所:宇土市役所 4階 全員協議会室

寄付金:3,000万円(3市町合計)

※マンゴージュース、パイナップルジュースを3市町で3000杯無料配布

3 企業版ふるさと納税(8月31日現在)

- ・令和8年熊本地震災害対策事業 19社 1,180万円(入金済みのみ)

4 構造被害調査

◎宇土市老人福祉センター

- ・建物の傾きはなかった
- ・天井材が下地共に落下している
- ・天井裏の空調設備のダクトのずれも見られる
- ・屋上の蓄電池の転倒

<地震発生から1ヵ月経過:R8.9.2の外壁状況>

- ・余震によって正面玄関側の外壁のひび割れが拡大している。W=0.65mm前後

◎上天草水道企業団

- ・建物の傾きはなかった
- ・壁のひび割れ:1mm以上あり
- ・コンクリートの劣化も著しく、砂のようにサラサラと崩れるため、補修を行っても剥離する可能性が高い。

※建設から60年経過し、ひび割れが全面的にみられ検討を要する。

◎宇土市役所別館(旧宇土市勤労青少年ホーム)

- ・建物の傾きはなかった
- ・大会議室出入口など開口部廻りのコンクリート壁にひび割れ(0.3mm~0.9mm)が多数あり、耐力壁においては貫通ひび割れもある。
- ・2階床ひび割れ

市民環境部

1 リ災証明書進捗状況（住家のみ）

9月17日までのとりまとめ

表1 申請受付及び調査状況

区分	被災証明を 除く 申請件数 ① (②+③)	被災証明 一部損壊 ②	被害認定 調査申込 ③	1次調査 済件数 ④	班体制	即日交付を 含む調査件 数 ⑤=②+④
合計	6,820	2,500	4,320	3,898	10班	6,398
1次調査進捗状況			④/③*100	90.2%	⑤/①*100	93.8%

表2 調査判定状況

区分	判定結果 出力件数	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊
合計	6,174	34	56	82	336	1,118	4,548

表3 再調査状況

2次調査 申請件数	2次調査済 件数	班体制
601	200	6班

※班体制は非住家込み

①:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(A)

②:写真判定による即日発行

③:現地調査対象(1次)

④:③の内1次調査済件数

⑤:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(B)

表2 住家分:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(G)

表3 件数:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(C)、(D)

2 災害ごみ受け入れ台数

宇城クリーンセンター 1,352台

CSネットワーク・KIREKA 20,476台 (9/11~17 3,185台)

健康福祉部

1 被災状況(人的・物的、インフラ等)

- ・物的被害:高齢者施設:49 施設 児童福祉施設等:25 施設
市有施設:健康福祉館 あじさいの湯(9/1 再開)、老人福祉センター(8/18再開)、
児童センター(8/12 再開)、保健センター、芝光苑

2 対応・対策

- ・入浴支援:無料入浴支援事業 8/2～継続中 あじさいの湯 9/1～
簡易シャワー公用車車庫 8/2～8/10 利用者数 累計 47 人
西部老人福祉センター 8/4～8/10 平日無料開放 利用者数 累計 6 人
老人福祉センター 9/7～ 14:30～16:30 平日無料開放
9/17 時点 利用者数 累計 19 人 あじさいの湯送迎バス利用者数 累計17人
- ・宿泊支援:宿泊支援提供事業 8/2～継続中 利用者数 9/17 時点 累計 35 世帯 79 名
8/8「熊本県ホテル等避難コールセンター」開設
8/17「熊本県ホテル等避難者健康観察コールセンター」開設
- ・住宅緊急修理:8/3 受付開始(完了期間 9/27 まで延長)
受付数 9/17 6 件(累計 671 件)
9/17 時点 宇土市建設業協会受注数 274 件
- ・健康管理:避難行動要支援者 633 名を巡回 8/5～8/31 把握完了
被災高齢者等把握事業 9/12～ NPO法人による巡回 拠点:市民体育館
対象 7,795 世帯 9/17 時点 訪問件数 累計 30 件(うち面談 22 件)
- ・避難所支援:福祉避難所 7/29 9:00～7/31 14:00 保健センター 最大 45 人
7/29～ 保健師による巡回 熱中症、エコノミークラス症候群予防周知
鹿児島県(8/2～9/7)・岐阜県(8/5～8/28)保健師チームによる巡回(在宅要支援者訪問)
8/11～ 弁当配食 9/17～栄養補助食品(グリーンコープ生協 無償提供)
8/12～9/8 日本看護協会 災害支援ナース 2 名 (20:00～8:00)
- ・乳幼児支援:8/5 開始 ミルク用飲料水配布 受取人数 9/1 時点(累計 23 人)平日のみ
8/7 飲料水の配布 保育園 7,650ℓ 学童クラブ 2,520ℓ おやつ
- ・物資支援:飲料水 一般配布 7/29～8/10 17:30～18:00 各避難所
8/11～8/17 8:30～17:15 市役所玄関前、網津支所、網田支所

・すまい再建支援:8/7 総合窓口開設 相談件数 9/17 46 件(累計 1,622 件)

相談 内容	緊急 修理	ボラ ンティ ア	みなし 仮設	応急 修理	公費 解体	生活 支援金	義援 金	その 他	合計
9/17 時点	217	34	338	844	338	276	27	206	2,280

※1件の相談受付の中で複数の相談があるため、合計総数と相談件数はあいません。

申請 件数	仮設 住宅	みなし 住宅	応急 修理	公費解体 (棟)	生活 支援金	義援 金	その 他	合計
9/17 時点		9	40	40(47)	27			116

8/13～9/8 避難所避難者のすまい状況等の聞き取り

8/28～ 公費解体事前相談窓口開設 9/14～ 申請受付開始

3 その他

・ボランティアセンター(社協):8/1 旧教育委員会に設置 8/3 活動開始

・車両無償貸出:8/4～9/3 普通車 2 台

・物資提供:8/6 飲料水 4,800ℓ 9/3 非接触型体温計 105 個(県子ども食堂ネットワーク)

・飲食物提供(キッチンカー(かき氷)):8/18、19 愛知県豊明市社協 7 学童クラブ訪問

・くまモン隊派遣:8/18、21 保育園等 5 施設訪問

・義援金:9/16 時点 1,585 件 83,053,233 円

・寄附金:9/16 時点 35 件 9,799,784 円

経 済 部

1 被災状況(人的・物的、インフラ等)

農林水産業関係被害:全178件(+15件)

(1) 農業関係被害(51件:+14件)

農作物の被害(3件)、出荷用の野菜苗の落下(1件)、水田の液状化(3件)、
連棟ハウスの変形(9件:+7件)、農業用倉庫の破損被害相談(26件:+3件)、
農業用機械等の破損(9件:+4件)

(2) 農地整備関係被害(96件:+1件)【うち修理依頼件数:83件】

【補助災害:13件(水路10件、農地3件、C=85,500千円)
農道被害(17件)、水路被害(58件:+1件)、農地災害(6件)、ため池被害(4件)、
排水機場舗装補修等(7件)、土砂応急撤去(4件)

(3) 林業関係被害:(1件)上古閑地区(岩古曾町)

※国有林区域にため、熊本森林管理署で対応を実施

(4) 水産関係被害:(29件)

【うち市管理漁港補助災害:3件C=210,500千円】、県管理赤瀬漁港(1件)漁協共
同利用施設災害(7件)、共同・個人海苔乾燥施設災害(18件)

(5) 商工観光課関係被害:(1件)

就業改善センター(建物内部外部破損、一部漏水、舗装クラック発生)

2 対応・対策

宇土市商工会事業所被害状況(9/10時点:全640件中、調査済559件)

被害事業所数:490件

被害想定額(自己申告額):67億7,600万円

3 その他

(1)ふるさと納税熊本地震災害に関する支援寄附金(9/10時点)

寄附額:54,297,936円(+1,260,000円)、

代理寄附自治体(36自治体)

(2)「九州ふっこう応援割」について

令和8年熊本地震により、九州全域において宿泊予約キャンセルが多数発生しており、九州地方の観光復興のために、10月1日から12月25日までの期間、旅行・宿泊料金の割引支援を実施する。(補助率は、熊本県、鹿児島県が60%、福岡県、大分県、佐賀県、長崎県、宮崎県は50%)

(3)「うと地蔵まつり」について

今年の「うと地蔵まつり」は、通常規模での延期開催は行わず、地蔵まつりで予定していた花火を「復興を祈念する花火」として実施します。

(造り物、露店出店、ステージイベント、ダンスパレード等の催しは実施しません。)

- ・実施日:令和 8 年 11 月 21 日(土) (予定)午後7時から30分程度

- ・実施内容:「うと地蔵まつり 復興祈念花火」

- ・同日開催:「大太鼓フェスティバル」

また、11 月 21 日の一日のみの実施となるため、台風や強風等により花火を実施できない場合であっても、延期日は設けません。また、一部交通規制を実施する予定です。

建設部

1 被災状況(人的・物的、インフラ等)

【土木課】

破損等の通報・発見 29件／累計359件

うち土木課対応案件:282件(+27件)

【都市整備課】

・宅地被災相談(地割れ、液状化) 36件(5件追加)

【上下水道課】

・通常通水

2 対応・対策

【土木課】

・建設業協会に依頼(修繕・倒壊ブロック等撤去含む) 27件／282件

・補助災害復旧工事申請

名 称	件数
道 路	31
河 川	7
橋 梁	1
合 計	39

【都市整備課】

建設型仮設住宅

【入居募集】

申込者数 32件(追加7件) 相談者数 21件(△3件:申込に移行)

期間:令和8年9月1日(火)～9月30日(水)

条件:住家が全壊又は住家が半壊・中規模半壊・大規模半壊で解体を行うもの

※住宅の応急修理による建設型仮設住宅への入居は不可。(みなし仮設は可能)

【建設計画】

	県完了検査	完成日(公表日)	引継ぎ	入居日
仮称) 浦田仮設団地:17戸	10/12(月)	10/14(水)	10/15(木)	10/17(土)
仮称) 高柳仮設団地:45戸	10/29(木)	10/31(土)	11/1(日)	11/3(火)

【申込者の各内訳】

○希望団地別件数		
浦田仮設	高柳仮設	どちらでもよい
18件(2件追加)	6件(1件追加)	8件(4件追加)

○申込者の年代別件数						
90代	80代	70代	60代	50代	40代	30代
3件	5件	10件	7件	2件	2件	3件

○世帯人数別件数					
1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
14件	13件	2件	1件	1件	1件

・入居者最高年齢:99歳(3人世帯) ・入居者最少年齢:1歳(6人世帯)

・1人世帯最高年齢:92歳 ・1人世帯最少年齢:43歳

・ペット飼育予定:9件(浦田3件、高柳3件、どちらでもよい3件)

第1回市営住宅一時入居の結果

※総申込者数:9件

入居決定件数:5件 辞退件数:3件 落選件数:1件

第2回市営住宅一時入居募集

・提供戸数:17戸(入地5戸、袋内3戸、旭2戸、新町6戸、境目災害公営1戸)

・募集期間:令和8年9月14日~9月28日(月)

※申請件数:5件(4件増) 相談件数:3件(2件増)

◎第1回との変更点

・地震により被害を受け、借家等の所有者が修理を実施せず居住の継続が困難な借主

・地震により被害を受け、借家等の所有者が修理を実施するため退去を求められた借主

【その他】

NPO法人ピースウィンズ・ジャパン

→建設型仮設住宅入居者に「冷蔵庫」、「洗濯機」の寄附(希望者のみ)

→一時入居の市営住宅については、検討するとの回答

→エアコンについては、別団体で寄附の可能性有り(情報)

【上下水道課】

●上水道:配水管被災箇所 13カ所

災害査定に向け準備 11月中旬頃の災害査定申請予定

●下水道 被災延長 約1.5km(全体延長 約158km:被災率 0.9%)

災害査定に向け準備 10月中旬頃の災害査定申請予定

教 育 部

1 公民館の開放について

- ・学習の場として、中央公民館を無料開放

期 日 9月1日(月)から当分の間

2 京都府、滋賀県、東京都教育委員会災害時学校支援チームの派遣について

- ・京都府、滋賀県、東京都教育委員会から学校再開等に向け職員を派遣していただいている。

第一陣 8月24日(月)～8月28日(金) 京都府4名、滋賀県2名

第二陣 8月31日(月)～9月 4日(金) 京都府4名 東京都5名

第三陣 9月 7日(月)～9月11日(金) 京都府4名 東京都4名

第四陣 9月14日(月)～9月18日(金) 京都府4名 東京都4名

※第四陣で終了

議会事務局

・前回の報告から変更なし

市社会福祉協議会（ボランティアセンター）

1 ボランティアのニーズ及び対応状況について

区分	9/17
ボランティアニーズ (申し込み)	997件
対応(活動)件数	753件
キャンセル件数	110件
残ニーズ件数	134件
活動人数	46人
活動件数	20件